

# ふるさと通信

Vol. 100

2019年5月

4月はスジ播きに肥料撒き、育苗管理をしながら田打ちと春作業全開の日々でした。いよいよ今日から各地で田んぼに水が入り始め代掻きも始まります。田植えに向かって更にもう一段ギヤを上げてフル回転で作業に向かいます。毎年のことですが、雪国の春は短いので、まさにてんてこ舞いといったところです。仕事が山積みだといっ焦ってしまいますが、ケガのないようひとつひとつの作業を着実に進めて、令和元年も美味しいお米が収穫出来るよう、家族で力を合わせて頑張ろうと思います。

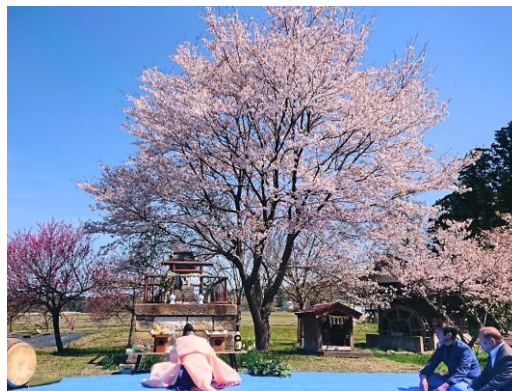
今年も集落の水源に水芭蕉が咲きました。白い静かなたたずまいの姿を見ると、せわしない気持ちがちょっと落ち着くので、いつも楽しみにしています。



春の農道も色鮮やかに！雪に閉ざされたモノクロの世界から一気に原色の世界へ。生命の躍動感を感じるダイナミックな季節です。

日々の農作業の様子や地域の情報は、下記フェイスブックページ“有機栽培米の金谷農場”で発信中です！

<https://www.facebook.com/kanayafarm.jp>



一家総出のスジ播き。今年も約3,500枚の苗箱に種をまきました。

神田神社の春祭り。神主さんに集落の無事と五穀豊穡を祈禱していただきました。



有機肥料とミネラル肥料をたっぷり施し、美味しいお米になあれ。



育苗機から出した時の白い稲の赤ちゃんも、青々と元気に育ちました！



5月のオマケは、バァバの漬床（糶床）です。恒例となりましたが、きゅうりやカブ等の野菜に塗り、ビニール袋や密閉容器に入れて一晩おくだけで、本格的な浅漬けが出来ますので、是非お試し下さい。それでは、今後ともよろしく願いいたします。

ホームページ：<http://www.kanaya-farm.jp/> 2019年5月1日

Eメール：[info@kanaya-farm.jp](mailto:info@kanaya-farm.jp) 金谷 武志